

増補 宗教者ウイトゲンシュタイン

《法蔵館文庫》

ほしかわけいじ
星川啓慈「著」

文庫判・並製カバー・二五七頁・本体一、〇〇〇円＋税

2020年7月刊行

増補
宗教者
ウイトゲンシュタイン

星川啓慈

法蔵館文庫

「ウイトゲンシュタインは「哲学者」か、
それとも「宗教者」か？

ひとつの孤独な魂が、強靱な理性と「神との和解」
のはざままで悩みぬいた、感動のドラマ。

旧著から三〇年にわたる著者の研究の深化をへて、
新たに発掘された『秘密の日記』『哲学宗教日記』と、
「兵士」としての激闘体験とをめぐる考察を縦横に
もりこんだ、宗教学からの独創的アプローチ！

【目次】

はじめに

第一章 ウイトゲンシュタインの生涯

第二章 第一次世界大戦とトルストイとの出会い

第三章 「語りえないもの」としての宗教

第四章 『秘密の日記』にみる『論理哲学論考』の基本的性格の成立

第五章 『哲学宗教日記』にみる「宗教者」ウイトゲンシュタイン

第六章 ユダヤ人意識と同性愛をめぐる

第七章 ウイトゲンシュタインの宗教観

終章 自分が「神に対して」語ることと「神について」他人に語ること

むすび

ウイトゲンシュタイン略年譜

宗教者としてのウイトゲンシュタインをさらに知るための読書案内
増補版へのあとがき

※本書は一九九〇年三月二五日に法蔵館より刊行された『宗教者ウイトゲンシュ
タイン』の増補版です。

注文書		様冊	
(書店名)		ご担当	
増補 宗教者ウイトゲンシュタイン		法蔵館	一、〇〇〇円＋税
星川啓慈 著		ご住所	
ISBN978-4-8318-2612-1 C0111		お電話	
		お名前	

【著者略歴】1956年、愛媛県生まれ。1984年、筑波大学大学院哲学・思想研究科博士課程単位取得退学。その後、英国スターリング大学客員研究員。現在、大正大学文学部教授、同大学大学院比較文化専攻長。博士（文学）。専門は、宗教学・宗教哲学。主な著書に、宗教哲学三部作として、『言語ゲームとしての宗教』（勁草書房、1997年）、『宗教と〈他〉なるもの言語とリアリティをめぐる考察』（春秋社、2011）、『宗教哲学論考 ウイトゲンシュタイン・脳科学・シュッツ』（明石書店、2017年）。訳書として、A・キートリー『ウイトゲンシュタイン・文法・神』（法蔵館、近刊）など。監修書として『眠れなくなるほど面白い 図解 世界の宗教』（日本文芸社、2020年）。その他、訳書・編著書など多数。1990年、「日本宗教学会賞」受賞。

ご注文は FAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

哲 学